

# 令和2年度 教育関連主要事業

## ○小・中学校GIGAスクール構想事業 1億1,744万円

1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備をするとともに、並行してICT機器の整備調達体制の構築等を進めることで、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、最適化された学びを持続的に実現させる。

## ○小・中学校ICT環境整備事業 2,382万円

校務支援システムを導入し効率化することで、教職員の負担軽減を図り、教育の質の向上を図る。

## ○スクールバス運行事業 7,782万円

中村こども園、近つ飛鳥小学校、かなん桜小学校に通う園児、児童の登下校の安全を守るため運行する。

## ○長寿命化計画策定事業 240万円

維持管理等を着実に推進するための中長期的な取り組みの方向性を明らかにするため、長寿命化計画を策定する。

【対象施設】

- ・町立近つ飛鳥小学校
- ・町立かなん桜小学校
- ・町立中学校
- ・町立大宝地区公民館

## ○第2子以降の保育料無償化 1,575万円

多子世帯における経済的負担を軽減するため、国の定める基準から更に拡充し、町独自施策として、第2子以降の保育料無償化とする。

## ○子ども医療費助成の拡充（子ども医療・U-22） 6,085万円

府の助成となる0歳から18歳までの通院・入院医療費などに加え、町施策として食事療養費助成に加え、町独自に22歳までの医療費等を助成する。

## ○認定こども園整備事業（2期） 1,500万円

「自然と調和した空間づくり」をコンセプトに整備を進めてきた中村こども園の園庭整備として、木製遊具の設置、園庭の芝生化を実施する。

## ○にこにこランチ事業 1,517万円

保育園、幼稚園、こども園等に通園する児童の給食費（副食費）を助成する。

## ○心理相談・子ども療育相談事業 772万円

心理士、療育相談員を配置し、保護者や保育士からの子育て相談、療育相談を通じて関係機関との連携を図る。

## ○日本遺産活用事業

日本遺産「葛城修験」の認定を受けて、魅力あふれる文化財を含め、総合的に整備・活用し、誘客促進、地域の活性化を図る。